

経営学を組み合わせる

Case1

「経営学」×「観光ビジネス」

観光は単一の商品やサービスを販売することとは異なり、様々なものの組み合わせで提供されます。また多くの人との関わりも必要とされます。経営学で学ぶ、「組織や人の管理」が求められる場面も多くあります。経営学で学んだ考え方を活用して、世の中を俯瞰的に見て、時代の変化にも柔軟に対応できる経営センスを持って、お客様に接していきたいと考えています。



株式会社 スターフライヤー
高田さおり さん（2015年度卒）

Case2

「経営学」×「金融ビジネス」

FinTechという言葉が頻繁に登場する様になるなど、金融業界を取り巻く環境は大きく変化しています。これまで“守り”のイメージが強かった金融機関においては、新たな時代の変化に対応した“攻め”のサービス、新たな挑戦が必要になってきています。まさに経営学の学びの中心でもある「イノベーション」といったものが求められます。経営学で身につけた知識を武器に金融業界変革の最先端で活躍していきたいと考えています。



株式会社 京都銀行
日野千優 さん（2017年度卒）

Case3

「経営学」×「ブライダルビジネス」

結婚式の形は多様化してきています。それらを提供する立場としては、思い出に残ること、そして参列いただいたみなさまを新郎・新婦に代わって“おもてなし”するという観点では、あたり前のことをいかに自然に行うかというホスピタリティの視点が重視されます。一方、同業他社との競争が激しくなる中、ブライダルサービスの現場にも「差別化戦略」が求められます。経営学で学んだことを生かして、経営マインドを持った“おもてなし”を提供していきたいと考えています。



株式会社 TAGAYA
高橋優美 さん（2015年度卒）